

附属中学校部活動ガイドライン

附属中学校

令和8年4月6日

1 附属中学校における部活動の目的

- (1) スポーツや文化活動に触れる機会をもつことで、豊かな人間性を育む一つの機会とする。
- (2) 中学と高校の枠組みを超えて生徒がともに活動することで、中学生にとって心身の成長につなげ、協調性を学んだり、コミュニケーションスキルを磨いたりする機会とする。また、高校生にとっても、リーダーシップを発揮し、協力していく中で社会性や責任感を育む機会とする。

2 本ガイドラインの役割

中学生と高校生が合同で部活動を実施する際は、それぞれの発達段階を十分に考慮する必要がある。また、中学校の学校目標に適した部活動の位置づけが必要とされる。

そのため、津島高校の部活動の規定に加え、中学生用の独自の注意事項として、安全管理や活動の方針を示すこととした。

3 部活動の運営と指導

(1) 部活動

津島高校の部活動のうち、中学生の受け入れが可能と顧問が判断し、校長が許可した部活動とする。これらの部活動の設置期間は、4月から翌年3月の1年間とし、中学生の部員の有無にかかわらず、年度当初に津島高校と附属中学校とで協議を行い、合意したものに限る。

(2) 活動日・活動時間

○全体

- ・ 学校生活においては、探究活動や課題への取組が部活動より優先される。
- ・ 安全を考慮し、中学生が高校の部活動に参加できるのは教員が監督につける場合に限る。
- ・ 中学生の最終下校時刻に間に合うように活動を終える。(通年17時を最終下校)

平日 16時45分までに活動終了

土日祝 1日に3時間程度(土日は片方のみ)

- ・ 1年生の活動は学校生活に慣れた6月以降、2年生の部活は説明会后5月中旬以降とする。部活動は半年で更新されるものとし、後期は10月開始とする。
- ・ 中学生は、部活動に入部した場合はマナーを守って部活動に取り組む(顧問との確

認・連絡・報告の徹底)。

○平日

- ・月曜・火曜・水曜は休養日とする。
- ・早朝練習は基本的になしとする。

○週休日

- ・1日当たり3時間程度（練習試合や大会等を除く）とし、土日はどちらかを休養日とする。

○長期休業中

- ・平日は1日当たり3時間程度（練習試合や大会等を除く）とし、土日は休養日とする。

(3)入部について

- ・入部については、希望制とする。
- ・入部する場合は部活動登録カードを提出する。

(4)大会参加について

- ・附属中学校としては中体連には参加しない。そのため中体連の運営する大会に、学校として参加することはできない。
- ・市民大会等には、保護者の監督のもとで出場することが可能である。

(5)安全配慮について

- ・中学生がけがをした場合や生徒指導等、保護者連絡が必要な場合は、高校顧問と情報共有を行いながら基本的には中学校教員を中心に行う。緊急性が高い場合はその限りではないが、必ず事後対応を中学校教員が行う。
- ・熱中症については、国の設定する「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」に準ずる。